



田畑藍羅さん。

「将来は、幼稚園の先生になりたいの」



工藤愛利さん。

「私は、看護師になりたい」



会員に指導する会長高橋貴治さん。

「会員は18人。いつもは10人から13人ぐらい（が集まる）。最初は昭和50年くらいからかな？

公民館活動で始まったんだ。小学生から来るが、中学生になると部活があつてなかなか来れなくなるようだ」。三味線の演奏者が2人。何本もの尺八を曲ごとに代えて演奏するかたが1人。太鼓は、小学生の女の子が受け持ったり、会長がたたいたりの子演奏！ 会長が指名すると会員のかたがその場で自慢ののどを披露。会長の指導に、さすがメロを取るなど皆さん本当に熱心。「この会からはね、民謡日本一になった人や全国で賞をもらった人もいるのよ」と教えてくれたのは、渡邊榮さん（比内丁）。こりや、レベルが高い！

### 太

鼓の女の子とやや遅れて入ってきた女の子にインタビュ。太鼓上手だね。「3年生から（民謡同好会に）来ているの。民謡はリズムが好きなの」と工藤愛利さん（五日市・東館小6年）。リズム？ そつか、太鼓たたいていたもんね。「私は、今年から始めたの。このみんなと歌うのが好き」と田畑藍羅さん（独鈷・東館小3年）。じゃあ、学校でもみんなの前で歌うこともあるんだ？ 「うん、恥ずかしいから」と2人とも。アレレ、さっきはみんなの前であんなに堂々と歌っていたのに？ 「友達の前じゃ、恥ずかしいよ。ネー」と愛利さん。そういうもんなんですかね？ 2人とも中学生になつても続けると話してくれました。途中で帰った女の子は、鹿角市からとかで、今日は、入れ替わりで15人ほどが来ていました。

### 比

内公民館では、このほかに、社交ダンスや編み物教室など毎日いろんなサークルでにぎわっています。楽しそうな皆さんを見ていると、いくつになつてもチャレンジする気持ちを持つことは大事ななあと改めて感じました。これからますます寒い季節になりますが、自分に合う趣味を探しに、足を運んでみてはいかが？ では、次回もあつてグッド！

# あつてグッド

歩いて会つて何でも話す  
ワクワクの突撃取材

市民の皆さんが  
たくさん登場

これまでの  
登場者数 261人

83,780人  
(H18.12.1現在)

「あつてグッド」は、歩いて行くの方言「あつてえぐ」と会つて良かった(グッド)を掛け合わせもじったものです。



インタビューに答えていただいた渡邊榮さん(左後)と、会員のみなさん。